

平成30年4月1日
学校法人 大原学園
大原法律公務員専門学校横浜校

大原法律公務員専門学校横浜校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原法律公務員専門学校横浜校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】学校法人 大原学園 理事長 中川和久
【学校名称】大原法律公務員専門学校横浜校 校長 川口清
【所在地】①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田 1-2-10 TEL 03-6740-0008
②学校 〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 1-10-1 TEL 045-324-4837

【創立】1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。

【設置校等】グループ校総数 107校 (2018年4月1日現在)

①大原学園設置校[79校] 教職員総数 1,771名

■北海道 4校

札幌 大原簿記情報専門学校札幌校
札幌 大原医療福祉専門学校
札幌 大原法律公務員専門学校
函館 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校

■東北 4校

盛岡 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
盛岡 大原スポーツ公務員専門学校盛岡校
山形 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校
山形 大原スポーツ公務員専門学校山形校

■関東 29校

水道橋 大原大学院大学（会計専門職大学院）
水道橋 大原学園高等学校（通信制・通学型高校）
府中 府中ひばり幼稚園（年少・年中・年長）
水道橋 大原日本語学院（日本語学校）
水道橋 大原簿記学校
水道橋 東京ホテル・トラベル学院専門学校
水道橋 東京情報クリエイター工学院専門学校*
水道橋 大原医療秘書福祉保育専門学校
水道橋 大原法律専門学校
水道橋 東京アニメーター学院専門学校
池袋 大原情報ビジネス専門学校
立川 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校
町田 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校
横浜 大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校
横浜 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校
横浜 大原法律公務員専門学校横浜校
千葉 大原簿記公務員専門学校千葉校
千葉 大原医療秘書福祉専門学校千葉校
津田沼 大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校
柏 大原簿記法律専門学校柏校
大宮 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校
大宮 大原医療秘書福祉専門学校大宮校

■北陸 8校

福井 大原簿記法律専門学校福井校
福井 大原テクノデザインアート専門学校
福井 大原スポーツ医療保育福祉専門学校
福井 福井ペット&旅行ホテル専門学校
金沢 大原簿記法律観光専門学校金沢校
金沢 大原情報デザインアート専門学校金沢校
金沢 金沢ウエディング・ビューティー専門学校
金沢 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校

■関西 17校

新大阪 大原簿記専門学校大阪校
新大阪 大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校
新大阪 大阪保育こども教育専門学校
新大阪 大阪歯科衛生学院専門学校
難波 大原簿記法律専門学校難波校
難波 大原情報デザインアート専門学校
難波 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校
難波 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校
梅田 大原簿記法律専門学校梅田校
梅田 大原医療福祉製菓専門学校梅田校
神戸 大原簿記専門学校神戸校
京都 大原簿記法律専門学校京都校
京都 大原スポーツ&メディカル専門学校京都校
和歌山 大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校
和歌山 大原情報医療保育専門学校和歌山校
姫路 大原簿記情報法律専門学校姫路校
姫路 大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校

■九州 11校

福岡 大原簿記情報専門学校福岡校
福岡 大原スポーツ公務員専門学校福岡校
福岡 大原保育医療福祉専門学校福岡校
小倉 大原簿記公務員専門学校小倉校
小倉 大原医療福祉製菓専門学校小倉校

大宮 大原こども専門学校
大宮 大原法律公務員専門学校大宮校
水戸 大原簿記情報公務員専門学校水戸校
水戸 大原医療福祉専門学校水戸校
宇都宮 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校
宇都宮 大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校
高崎 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
高崎 大原スポーツ公務員専門学校高崎校

■甲信越 6校

甲府 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校甲府校
甲府 大原スポーツ公務員専門学校甲府校
長野 大原簿記情報ビジネス医療専門学校
長野 大原スポーツ公務員専門学校
松本 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校
松本 大原スポーツ公務員専門学校松本校

②大原グループ関連校（28校）

■東北 3校

仙台 仙台大原簿記情報公務員専門学校
仙台 仙台大原公務員ゼミナール
仙台 仙台大原ライセンススクール

■関東 4校

水道橋 大原予備校
早稲田 資格の大原 早稲田校
新宿 資格の大原 新宿校
横浜 資格の大原 日吉校

■甲信越 2校

新潟 大原簿記公務員専門学校新潟校
新潟 大原医療秘書専門学校新潟校

■北陸 1校

富山 富山大原簿記公務員医療専門学校

八幡 専門学校大原自動車工科大学校
大分 大原簿記公務員専門学校大分校
大分 大原医療介護福祉専門学校大分校
大分 大原自動車工科専門学校大分校(仮称)**
熊本 大原簿記情報専門学校熊本校
熊本 大原スポーツ公務員専門学校熊本校
熊本 大原保育医療福祉専門学校熊本校

* 2019年4月開講予定 設置認可申請中

** 2019年4月開講予定 設置認可承認済

■東海 15校

静岡 大原簿記情報医療専門学校静岡校
静岡 大原法律公務員専門学校静岡校
静岡 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校
浜松 大原簿記情報医療専門学校浜松校
浜松 大原法律公務員専門学校浜松校
浜松 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校
沼津 大原公務員医療観光専門学校沼津校
沼津 大原介護福祉専門学校沼津校
名古屋 大原簿記情報医療専門学校
名古屋 大原法律公務員専門学校
名古屋 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
岐阜 大原簿記医療観光専門学校岐阜校
岐阜 大原法律公務員専門学校岐阜校
津 大原簿記医療観光専門学校津校
津 大原法律公務員専門学校津校

■四国 1校

松山 大原簿記公務員専門学校愛媛校

■九州・沖縄 2校

宮崎 大原簿記公務員専門学校宮崎校
那霸 沖縄大原簿記公務員専門学校

③大原グループ研修所（3ヶ所）

川崎 大原学園登戸研修所 菅平 大原菅平ビガーラブ 富士宮 大原富士宮ビガーラブ

（2）教育方針「専門課程（高卒・短大卒・四大卒対象）」

■校訓 『感奮興起』感動は感謝を育み、奮闘は成功の一歩となる。興味は才能を開花させ、起動で人は自立する。

■目的 『簿記、税務、情報処理、法律、行政、医療、保育、福祉、スポーツ、製菓、美容、歯科衛生、自動車整備並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、地域社会で有為な人材を育成する』ことを目的としています。

■教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階（四期）に分けて構成しております。

★第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★第三段階『入社準備（PCP）期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

（3）沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2004(平成 16 年)	梅田校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更		医療福祉製菓梅田校
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更	2005(平成 17 年)	立川校
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校（以下「開校」を略する。）	2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開學
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更 府中ひばり幼稚園を開園		医療秘書福祉大宮校 保育医療福祉福岡校
1985(昭和 60 年)	横浜校	2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校
1987(昭和 62 年)	札幌校		福井校
1989(平成元年)	池袋校	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1990(平成 2 年)	菅平校 福岡校		千葉校 長野校(菅平校移転)
1991(平成 3 年)	津田沼校 大宮校		大阪歯科衛生学院
1995(平成 7 年)	法律東京校		スポーツ＆メディカルヘルス難波校 スポーツ＆メディカル京都校
1996(平成 8 年)	柏校		和歌山校
1997(平成 9 年)	町田校 法律公務員大宮校	2010(平成 22 年) 2011(平成 23 年)	函館校 高崎校
1998(平成 10 年)	法律公務員＆スポーツ大阪校		金沢校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校 法律公務員横浜校	2012(平成 24 年) 2013(平成 25 年)	宇都宮校 水戸校
2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校 神戸校		八幡校 大分校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校 医療秘書福祉保育東京校 京都校 スポーツ公務員福岡校	2014(平成 26 年) 2015(平成 27 年) 2016(平成 28 年)	盛岡校 松本校 姫路校 甲府校
2003(平成 15 年)	簿記公務員小倉校 大原日本語学院 簿記法律難波校 情報デザインアート難波校	2017(平成 29 年)	熊本校 山形校 東京ホテル・トラベル校 東京アニメ校

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
法律行政学科 2年制	200名	400名

※2年制のみ記載

(2) 受入方針

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ①高等学校又はこれに準ずる学校を卒業した者
- ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- ③文部科学大臣の指定した者
- ④文部科学大臣の行う大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- ⑤修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者
- ⑥本校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認めた者

■入学時期

本校の入学時期は、毎年4月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続は、次のとおりとする。

- ①入学を希望する者には選考を行い校長がこれを許可する。
- ②入学を希望する者は、入学願書に検定料を添えて願い出なければならない。
- ③入学を許可された者は、許可のあった日から10日以内に入学の手続きをしなければならない。

(3) カリキュラム

① 法律行政学科 2年制

総履修時間 2,080 時間 (1学年 1,040 時間、2学年 1,040 時間) 1学年週 26 時間、
2学年週 29 時間

※2年制のみ記載

(4) 進級、卒業要件等

各学年の教育課程の修了は、学生の平素の成績を評価し、かつ学年末において試験による認定を行い、学生が所定の全教育課程を修了したと認められるときは、卒業証書を授与する。

(5) 専門士の称号付与

法律行政学科 2年制を卒業された方には「専門士（文化教養専門課程）」の称号が付与されます。

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

各種公務員採用試験、MOS など

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績（平成29年度学園実績）

公務員試験：1次試験の合格者 17,475名

【試験区分別】

国家（大卒程度）・地方上級・地方中級等 1,996名

国家（高卒程度）・地方初級等 15,479名

【職種別】

都道府県庁等職員 1,432名

市役所・区役所等職員 2,590名

警察官・消防官・自衛官等 11,266名

国家公務員等 2,187名

(8) 卒業生の進路（2018年3月卒業生学園実績）

① 全国公務員採用試験結果 ※平成30年3月31日現在

最終合格率 82.7%（受験者 4,073名 最終合格者 3,367名）

採用率 67.2%（受験者 4,073名 公務員採用者 2,737名）

② 就職進路決定率

全国公務員系コース 82.2%（在籍者 4,073名 内定者 3,363名）

③ 進路決定率

全国公務員系コース 91.4%（在籍者 4,090名 決定者 3,740名）

④ 主な就職先

農林水産省、財務省、外務省、防衛省、東京法務局、関東労働局、横浜地方法務局、東京地方検察庁、宮内庁、横浜地検、神奈川県警察、千葉県警察、茨城県警察、埼玉県警察、神奈川県学校事務、横浜市、川崎市、大田区、品川区、東京消防庁、横浜市消防、川崎市消防、横須賀市消防、セコム、富士ソフト㈱、㈱ヨドバシカメラ、神奈川中央交通㈱、㈱横浜ベイホテル東急

他多数の公官庁・優良企業に内定。

3. 教職員

(1) 教職員数

下記の教職員が在籍しています。

校長 1名 教員 19名 助手 4名 事務職員 8名 学校医 1名

(2) 教職員の専門性

教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識 経済概論

(イ) 指導力 アクティブラーニング研修、講義力研修、法律概論

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
- ② 1年生4月～7月：就職の心構え、SPIP-3 対策テスト (MSR-PI・II)、進路ガイダンス
- ③ 1年生8月～12月：自己分析、自己PR作成
- ④ 1年生1月～3月：公務員研究、模擬面接
- ⑤ 2年生4月～9月：人事担当者ガイダンス、進路ガイダンス、公務員研究
- ⑥ 2年生10月～2月：P-C-P（プレ・キャリア・プログラム）教育

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
基礎社会Ⅱ (経済)	法律行政学科 2年制	1年次	20時間	日本大学

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

- ① 公官庁等と連携した支援
 - (ア) スーツセミナー
 - (イ) 人事担当者ガイダンス
 - (ウ) 公官庁見学会
- ② 担任による就職支援
 - (ア) 自己分析面談
 - (イ) 公務員職種研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）
- 5月～11月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）
- 10月・・・スポーツフェスティバル
- 11月・・・AOCC 電卓競技大会、大原学園首都圏対抗軟式野球大会、大原学園東西対抗野球大会
- 12月・・・海外研修
- 1月・・・スキー＆スノボツアー
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

① クラブ活動

野球部・・・専門学校野球大会出場、大原学園軟式野球大会
サッカーチーム・・・専門学校サッカー大会出場
バスケットボール部・・・専門学校バスケットボール大会出場
バレー部・・・専門学校バレー部大会出場
吹奏楽部・・・スポーツフェスティバルでの演奏、定期演奏会（1月）

② 地域貢献

各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

(2) 就職教育

「幸せな就職」をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、就職指導は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金（※2年制のみ記載）

納付区分	課程名	学科	年額
授業料	文化教養専門課程	法律行政学科 2年制	680,000 円
入学金	文化教養専門課程	法律行政学科 2年制	200,000 円
入学検定料	文化教養専門課程	法律行政学科 2年制	20,000 円
教材費	文化教養専門課程	法律行政学科 2年制	80,000 円
維持費	文化教養専門課程	法律行政学科 2年制	120,000 円
実習費	文化教養専門課程	法律行政学科 2年制	140,000 円

※上記のほか、資格試験の受験料（試験ごとに1,000円～15,000円程度）、電卓検定対策教材（5,000円程度）、学外研修費（20,000円程度）、卒業諸経費（20,000円程度）はその都度実費を負担頂きます。

※授業料については過去5年間の変更はありません。

(2) 奨学金、授業減免等

① 試験による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

② 資格・クラブ活動による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

③ 大原学園奨学金制度

意欲と能力がありながら経済的理由により進学を断念することが無いよう、入学者に対する経済支援を実施します。なお、返還不要の奨学金になります。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/syogakusei/>

大原学園奨学金の直近の予算と支援総額

対象者の入学年度	予算総額	支援実績
2017年4月	1億円	500万円
2018年4月	1億円	1,200万円
2019年4月	1億円	2018.10.1より申込開始

④ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っていますので、ご相談ください。

8. 学校の財務

HPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

9. 学校評価

HPで公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原法律公務員専門学校横浜校

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町1-10-1 Tel045-324-4837